

子どもたちの育成に向け、学校と地域が一丸となった取組や地域の方の協力

「地域一丸」部門

受賞内容

2003年（平成15年）に、PTAが中心となり100本のばらを植栽したことをきっかけに「神中ばら会」を発足し、生徒と一緒に接ぎ木や剪定、花壇の整備などを行ってくださっています。

生徒は、地域の方とともにばらを育てることを通して、ふるさとへの愛着と誇りを大きくしています。

表彰



感謝の言葉

生徒代表より

今では、神辺中学校を紹介するときに、「ばらがたくさんある学校です。」と言えるようになりました。

私たち3年生が生まれた年から、15年もの年月をかけて「神中ばら会」の方に神辺中学校に関わっていただいたことに感謝いたします。ありがとうございます。

受賞者

神中ばら会

2003年（平成15年）6月14日、生徒のみなさんが少しでも心を落ち着かせて学業に専念できるよう、また、卒業してもこの神辺中学校に戻ってこられるようにという願いを込めて、ばらの苗100本を植栽しました。今では、400本のばらが咲き誇っています。

今後も、みなさんが心を和ませ、福山で一番ばらと笑顔の溢れる学校になれるよう、花壇の整備や手入れをがんばって続けていきます。

（代表 山田 敏弘 様）



2018年（平成30年）6月14日 於：神辺中学校